

情報セキュリティ事故 = 経営危機 の時代



- ・インターネットを通じた外部からの不正アクセスや攻撃の危険
- ・情報の取り扱いミスや悪意のある持ち出し

当社も全従業員に情報セキュリティの教育を受けさせたい。

当社の情報セキュリティポリシーや社内ルールをもっと浸透させたい。

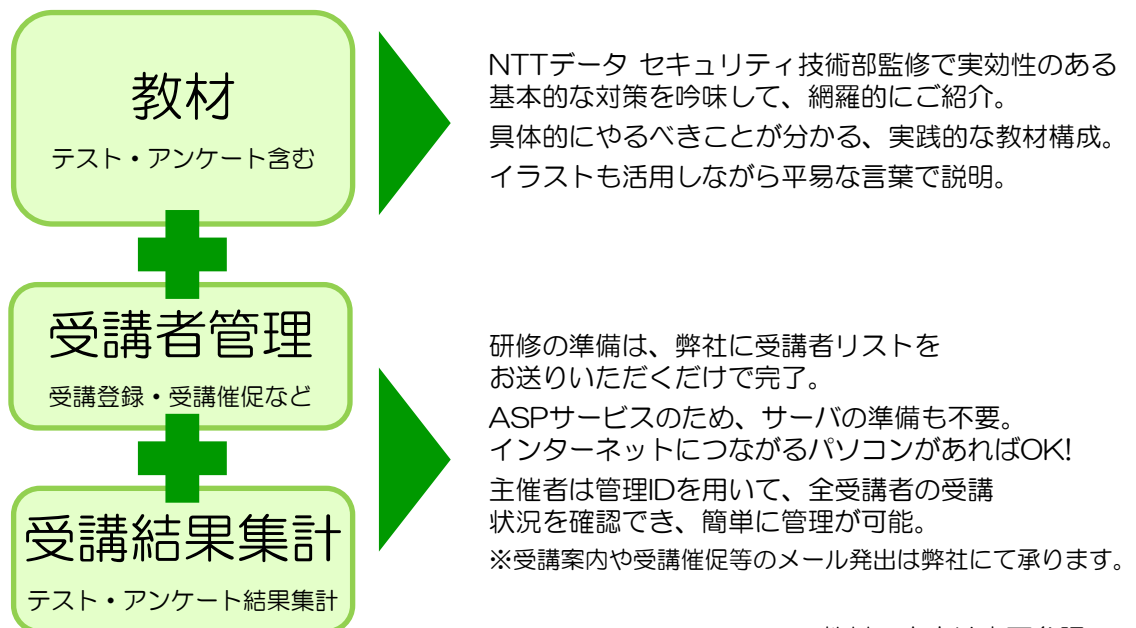
そんなご要望には
eラーニングが最適です

「eラーニング：職場の情報セキュリティ」のご紹介

eラーニングなら、、、

- 1 特定の日に特定に場所に集まる必要がなく、忙しい従業員や多拠点に分散する従業員にも負担なく学習してもらえる
- 2 システムの機能で、理解度の確認や現状の調査が簡単にでき、次の有効な施策を検討できる

■弊社eラーニングサービスの構成と特徴



教材の内容は裏面参照 →

■コンテンツ構成

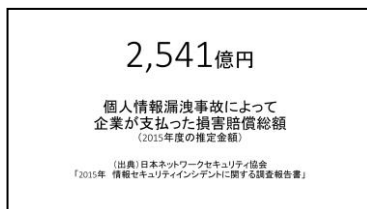
教材

所要時間30～40分程度（テスト・アンケート回答時間除く）

テーマ	学習内容
①紙資料・情報の管理に気を付けよう！	<ul style="list-style-type: none"> ■資料（紙）を適切に保管・廃棄する ■資料（電子データ）を適切に保管・廃棄する ■業務関連資料は許可なく外部に持ち出さない ■職場外では、業務に関連する会話を控える ■SNSやブログには業務に関連する情報を投稿しない
②情報機器の管理に気を付けよう！	<ul style="list-style-type: none"> ■業務情報を扱う作業は、組織から許可を得た機器でのみ行う ■許可なく可搬記憶媒体を利用しない ■情報機器や利用サービスのIDとパスワードを適切に設定・管理する ■職場の情報機器には許可なく私物を接続しない
③メールの使い方に気を付けよう！	<ul style="list-style-type: none"> ■メールソフトで誤送信防止の設定をする ■メールソフトのセキュリティ設定を高める ■メール本文には機密情報や個人情報を書かない ■BCCを正しく活用する ■添付ファイルは安易に開封しない ■メールのURLリンク先には安易にアクセスしない
④インターネットの使い方に気を付けよう！	<ul style="list-style-type: none"> ■オンラインストレージ（Webサービス型）を許可なく使用しない ■Webサービスは機能や設定を正しく理解して使用する ■ソフト・アプリを許可なくインストールしない
⑤もしセキュリティ事故が発生してしまったら？	<ul style="list-style-type: none"> ■怪しい添付ファイルを開いてしまった ■怪しいWebサイトにアクセスしてしまった ■資料・情報機器を紛失した ■メール誤送信・誤添付した

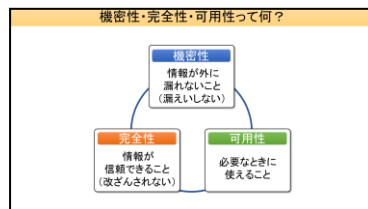
教材イメージ ※制作段階のイメージです。実際の研修画面とは異なります。

◆導入・動機づけ



◆本編

◆用語・概念解説



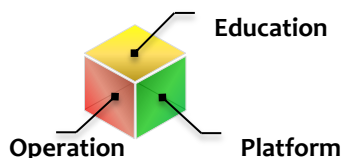
- ✓ 文字を少なくし、誰でも読みやすく。
- ✓ 必要な用語解説も丁寧に行い、情報セキュリティを初めて学ぶ人でも正しく理解できる構成。
- ✓ 1テーマ1～3ページの完結な構成で分かりやすく、初学者でも集中しやすい。
- ✓ なぜ危険なのかとどうすべきなのかをセットで学習することで、その行動の重要性を理解。

テスト

知識・スキルを分野ごとに整理し、各分野からバランスよく出題。
学習内容の理解度を測ると同時に、今後に向けた課題を抽出できる設計としています。

アンケート

学習内容の理解度を確認すると同時に、新たに分かったことや日常業務の中で疑問に感じていることなどの情報を収集する設問などをご用意。
当施策の効果として報告できるデータや今後に向けた課題を取得できる設計としています。



お問合せ先 ▶

株式会社NTTデータ ユニバーシティ
セールスプロモーション部
〒153-0041 東京都目黒区駒場2-18-2
Tel: 03-5738-3808 / Fax: 03-5738-3810(代表)
E-mail: eigy@nttdata-univ.co.jp
<http://www.nttdata-univ.co.jp/>